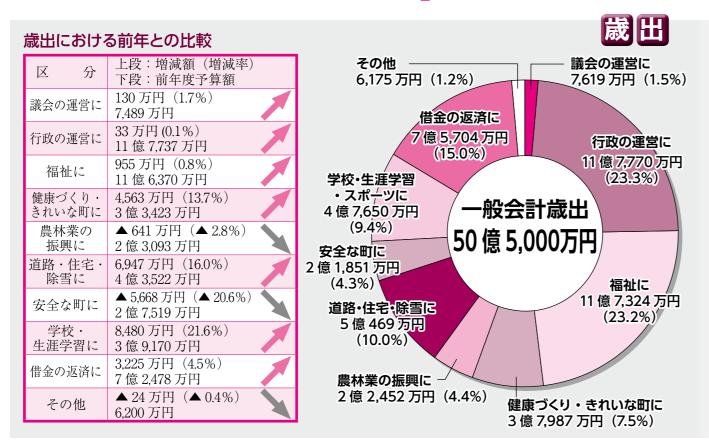
「心豊かに幸せ感じるまち」を目指して



性質別にみる一般会計の歳出

人件費: 職員の給与など **9億9,354万円**(前年比 5.1%) **扶助費**: 障がい者支援や医療費助成など **5億3,576万円**(前年比▲ 0.1%)

公債費:過去の借入金の返済にかかる費用 **7億5,703万円**(前年比4.5%)

行政運営費: 事業実施の事務経費や施設管理費用など **20 億 3,022 万円** (前年比 6.3%)

施設等整備費:施設や道路などの整備にかかる費用 **3 億 174 万円** (前年比 18.4%)

繰出金:一般会計から特別会計等に支出する費用 **4億3168万円**(前年比▲ 13.5%)

加入二十	よび特別会計当初予算	
	よび行列大司司列ア县	

	区 分	予 算 額	増減率
一般会計		50 億 5,000 万円	3.7%
特別会計	国民健康保険	7億9,000万円	▲ 1.9%
	次年子簡易水道	785 万円	▲ 1.9%
	農業集落排水事業	7,770 万円	▲ 9.1%
	介護保険	9億6,170万円	2.5%
	後期高齢者医療	1億550万円	12.8%
計		69億9,275万円	1.6%

用語解説

自主財源:市町村が自ら確保できる財源のこと。自主財源が多いほど財政の安定性が高い。

依存財源:国や県から配分される財源。

地方交付税:全国どの自治体でも一定の行政サービスが提供できるように、国が財政状況に応じて配分するお金。

国庫支出金: 国税の一部を譲与する地方譲与税や、国や県が使い道を決めて交付する国・県支出金、地方消費税や交付金などのこと。

繰入金:積み立てていた基金などから予算に繰り入れるお金。

町 債: 町が銀行などから借りるお金。

その他収入: 町の土地などを利用したときの使用料のほか、諸収入や寄付金など。

公債費:過去に町が借りたお金(町債)を返すための費用。一般会計歳出の円グラフ「借金の返済に」の項目。

-般会計当初予算

50億5,000万円

令和4年度当初予算が議決されましたので、その概要をお知らせします。

一般会計予算は50億5,000万円で、前年度当初予算と比較すると1億8,000万円の増となりました。

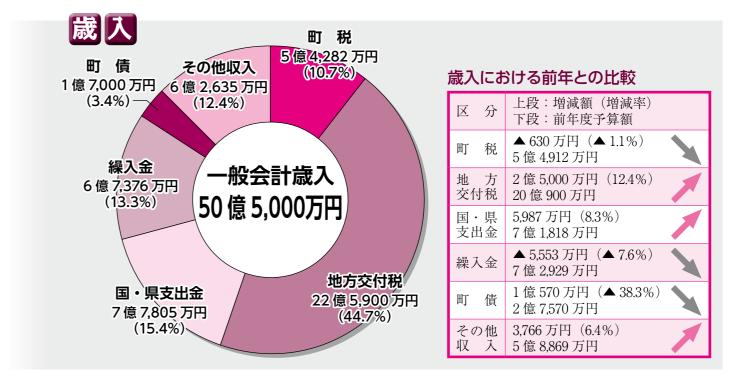
一般会計•特別会計令和4年度当初予算額

一般会計 50億**5**,000万円

福祉・医療、教育、道路整備などの基礎的な行政サービス を行っていくための会計です。行政の主な事業はこの予算に よってまかなわれています。

特別会計 19億**4,275**万円 前年度比-3.6%

特定の事業を特定の収入でまかなう会計のことで、収支を 明確にするために、一般会計から独立したものとなっていま す。大石田町では5の特別会計があります。



7 | 広報おおいしだ 4.3 | 6